



2020年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月13日

上場会社名 不二精機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6400 URL <https://www.fujiseiki.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊井 剛

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 山本 幸司

TEL 06-7166-6822

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	4,588	9.1	244	19.9	178	36.5	139	37.6
2019年12月期第3四半期	5,049	7.1	304	16.7	280	5.6	223	18.2

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 112百万円 (27.8%) 2019年12月期第3四半期 155百万円 (57.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	17.72	17.60
2019年12月期第3四半期	28.92	28.61

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第3四半期	7,354	1,712	22.9	213.21
2019年12月期	6,984	1,639	23.1	204.34

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 1,681百万円 2019年12月期 1,611百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		0.00		5.00	5.00
2020年12月期		0.00			
2020年12月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,488	1.6	259	33.1	129	62.3	65	77.5	8.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期3Q	9,054,000 株	2019年12月期	9,054,000 株
期末自己株式数	2020年12月期3Q	1,166,109 株	2019年12月期	1,167,509 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期3Q	7,887,171 株	2019年12月期3Q	7,740,471 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1.当四半期に関する定性的情報 (2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、世界的な拡大を見せる新型コロナウイルス感染症の影響により、それまでの雇用情勢や所得環境の改善による景気の緩やかな回復基調は一変し、米国の通商政策や中国経済の減速などの影響も懸念され、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは、中期スローガンとして「安心をお届けする不二精機グループ」を掲げ、品質管理体制の徹底強化によるグループ一体となった顧客満足の更なる追求を図り、精密金型のコア技術をもとに自動車及び二輪車などの成形事業分野への積極的な展開を行い、顧客への高付加価値製品の提供による安定受注の拡大に努めてまいりました。

また、「『考動』で価値を創る」をグループ全社員の行動規範とし、「お客様の利益の最大化」を目標に、新たな価値創造、また「5S活動」を基本とする着実な品質改善活動に取り組んでおります。

このような結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、精密成形品その他事業の売上高が昨年インドネシアの子会社で実施した増産投資や秋元精機工業株式会社の連結子会社化の効果によって増加したものの、射出成形用精密金型及び成形システム事業の売上高が、顧客との間の検収手続きに遅れが発生したこと（射出成形用精密金型及び成形システム事業では顧客に検収をいただいた時点で売上を計上しております。）などにより減少し、前年同四半期比4億61百万円（9.1%）減の45億88百万円となりました。

損益につきましては、精密成形品その他事業の売上高が増加したものの、射出成形用精密金型及び成形システム事業の売上高が減少したことなどにより、営業利益は、前年同四半期比60百万円（19.9%）減少の2億44百万円、主に為替差損の増加で、営業外費用が40百万円増加したこと等により、経常利益は1億2百万円（36.5%）減少の1億78百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は84百万円（37.6%）減少の1億39百万円となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向等を踏まえ、2020年8月7日付で公表しました通期の連結業績予想を下記のとおり修正しております。

2020年12月期連結通期業績予想の修正（2020年1月1日～2020年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	6,488	259	129	65	8.24
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2019年12月期)	6,592	387	342	289	37.32

詳細につきましては、2020年11月13日付「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	627,373	610,202
受取手形及び売掛金	1,032,507	1,024,632
電子記録債権	218,916	185,764
製品	697,105	687,153
仕掛品	416,873	519,759
原材料及び貯蔵品	138,013	124,556
未収入金	48,155	34,977
その他	140,018	135,950
貸倒引当金	△3,775	△4,135
流動資産合計	3,315,189	3,318,860
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	696,116	711,503
機械装置及び運搬具(純額)	883,637	890,997
工具、器具及び備品(純額)	519,651	532,549
土地	598,912	627,175
リース資産(純額)	311,295	415,615
建設仮勘定	215,774	401,193
有形固定資産合計	3,225,388	3,579,034
無形固定資産		
のれん	38,760	35,853
その他	71,177	68,465
無形固定資産合計	109,938	104,319
投資その他の資産		
投資有価証券	90,237	124,605
長期貸付金	6,783	6,283
繰延税金資産	44,291	39,808
その他	204,663	192,665
貸倒引当金	△11,545	△11,191
投資その他の資産合計	334,430	352,170
固定資産合計	3,669,757	4,035,525
資産合計	6,984,946	7,354,386

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	825,846	570,036
電子記録債務	143,405	163,711
短期借入金	1,404,580	1,806,120
リース債務	77,265	136,622
未払金	319,609	161,478
未払法人税等	27,248	15,538
前受金	306,516	488,332
賞与引当金	88,981	103,965
製品保証引当金	27,116	24,126
その他	128,649	85,566
流動負債合計	3,349,219	3,555,496
固定負債		
長期借入金	1,755,213	1,775,582
リース債務	144,008	217,481
繰延税金負債	29,995	22,599
退職給付に係る負債	29,445	34,059
役員退職慰労引当金	14,539	14,539
資産除去債務	20,240	20,011
長期前受収益	3,177	2,191
固定負債合計	1,996,621	2,086,464
負債合計	5,345,840	5,641,960
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	864,977	864,688
利益剰余金	308,685	409,032
自己株式	△289,351	△288,608
株主資本合計	1,384,312	1,485,112
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,557	△22,983
為替換算調整勘定	223,693	219,644
その他の包括利益累計額合計	227,251	196,660
新株予約権	308	301
非支配株主持分	27,235	30,351
純資産合計	1,639,106	1,712,425
負債純資産合計	6,984,946	7,354,386

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	5,049,711	4,588,710
売上原価	3,937,235	3,579,362
売上総利益	1,112,475	1,009,348
販売費及び一般管理費	807,815	765,272
営業利益	304,660	244,076
営業外収益		
受取利息	1,059	931
受取配当金	1,133	151
受取補償金	2,507	—
補助金収入	—	5,265
仕入割引	1,282	821
為替差益	3,881	—
その他	4,329	5,730
営業外収益合計	14,193	12,900
営業外費用		
支払利息	28,297	37,632
為替差損	—	28,307
社債発行費償却	304	—
コミットメントライン手数料	—	4,881
その他	9,737	8,052
営業外費用合計	38,339	78,873
経常利益	280,513	178,103
特別利益		
固定資産売却益	2	541
特別利益合計	2	541
特別損失		
固定資産売却損	4,188	34
固定資産除却損	196	1,285
特別損失合計	4,384	1,319
税金等調整前四半期純利益	276,131	177,325
法人税、住民税及び事業税	58,698	40,034
法人税等調整額	△3,799	△2,607
法人税等合計	54,898	37,426
四半期純利益	221,232	139,898
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,643	118
親会社株主に帰属する四半期純利益	223,876	139,779

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	221,232	139,898
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,123	△26,541
為替換算調整勘定	△62,530	△1,051
その他の包括利益合計	△65,653	△27,593
四半期包括利益	155,578	112,304
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	157,671	109,188
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,092	3,116

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

一部の在外連結子会社では、第1四半期連結会計期間の期首よりIFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを四半期連結貸借対照表に資産及び負債として計上しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において有形固定資産の「リース資産」が111,204千円、流動負債の「リース債務」が48,808千円、固定負債の「リース債務」が63,457千円それぞれ増加しております。本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。使用権資産の測定にはリース債務と同額とする方法を採用しており、この結果、期首利益剰余金への影響はありません。

なお、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の拡大により、わが国を含む世界各国の経済環境に多大な影響が生じております。今後の広がりまたは収束を予測することは困難であり、今後も当社グループの業績に影響が及ぶことが想定されます。

当社グループでは、2021年夏に向けて感染拡大が収束するとともに経済活動が徐々に感染拡大前の状況に戻るとの仮定に基づき、繰延税金資産の回収可能性の判断などの会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症の収束時期は不透明であり、影響が長期化し、上記の仮定が見込まれなくなった場合には、将来において損失が発生する可能性があります。